

選考結果総評

一般財団法人日水コン水インフラ財団では、研究・活動助成及び事業化支援事業について幅広い層のみなさまに募集をさせていただきました。第1回目の募集でしたが、土木関係のみならず芸術関係や研究でも社会学系、国際協力活動を実践するNPO などの方々からの応募をいただき、大変感謝いたしております。水に関心をもつ層の広がりを感じるとともに、今後、どこまでこうした関心を掬いあげ、仲間を作っていけるかということは当財団の課題であると考えております。今回は、研究助成部門・活動助成部門及び事業化支援部門で多数の応募があり、厳正なる選考の結果、事業化支援部門を除く2部門4コースで8件の研究・活動を助成先として採択いたしました。

研究・活動助成への応募には、市民の水循環への理解を深めたり、国内外で具体的な活動を実施するという提案もあり、社会実験的实践が企画された研究申請もございました。また、市民の理解を得るために芸術の力も活かしていくという提案もございました。

加えて小学校から大学まで、地域の水インフラに関わる多様な教育プログラムが提案されました。特にジュニアコースに関しては、今後、若い世代の新鮮な発想に基づく生徒・学生からの応募がさらに増えることを期待します。一方でシニア世代から、川に対する地道で継続的な活動や熱い想いを伝えていきたいという応募もありました。ジュニアからシニアまで幅広い年齢層を助成対象に選ぶことができました。

今回初めての募集ということもありましたが、当財団からの助成金の使途が効果的な活用がなされるのか不明な申請が少なからずありました。これらを含め今回の反省点は、来年度の募集要項等において改善していきたいと考えております。

以上、まだまだ小さな輪に過ぎませんが、「水の輪」を形成するきっかけづくりに寄与し得る応募をいただき、また助成することができました。これをスタートとして、地域における水の価値を高めるべく、この活動を継続していきたいと考えています。この度は多数のご応募をいただき、有難うございました。

2021年6月1日

一般財団法人 日水コン水インフラ財団